

MATERIAL

この植物の根

MIND

Trillium pendulumがよく効くタイプは、太めでブヨブヨした体型をしています。手足の冷えや出血による衰弱から、脱力し無気力になっている場合が多く、イライラして落ち着きがありません。憂うつな気分になっています。人と話すことを嫌います。冷たい水を欲しがります。頭痛やかすみ目をしばしば感じます。

AFFINITY

Trillium pendulumは、主に女性生殖器、循環器系（とくに毛細血管）に作用します。左側優勢レメディです。

CLINICAL APPLICATIONS

Trillium pendulumは、主に失神やめまいを伴う多量の出血時（とくに出産前後）に考慮されるレメディの1つです。

■女性生殖器

- ・出産後の出血
- ・更年期障害：月経血の量が多く、失神やめまい、かすみ目などを伴います。不安症になり、人との会話を嫌います。

- ・月経過多：月経血の量が多く、少し動いただけでも悪化します。
- ・不正子宮出血：仙腸関節と股関節が割れてしまうような痛い感覚を伴うことがあります。貧血で失神傾向があり、めまいや耳鳴り、かすみ目、動悸などを起こすことがあります。冷たい水が飲みたくなります。
- ・月経困難症：出血が多く、失神しそうになったり、めまいを伴います。
- ・切迫流産

■その他の出血

- ・抜歯後の出血
- ・鼻血：多量鼻血が出ます。MillefoliumやMelilotusなどで効果がない場合にも使用されます。
- ・消化管出血：慢性下痢や赤痢などによって起こる出血性の下痢

MODALITY

- 戸外での運動、戸外での活動、前かがみになること、きつい包帯など
- まっすぐに座ること、更年期、食後、運動など

RELATIONS

- ・ Complementary : Calcarea phosphorica

Tuberculinum 結核菌 [絶え間ない変化]

Mycobacterium tuberculosis

BACK GROUND

Tuberculinum 結核は、Mycobacterium tuberculosisとM.africanumと呼ばれる抗酸菌感染による全身性感染症です。ごく稀にウシ結核菌M.bovisによる結核もあります。1882年、ドイツの医学者ロベルト・コッホにより、結核菌が発見されました。そして殺菌した結核菌を使って、治療と予防ができることを発見しました。結核菌は長さ1～10 μ m、幅0.2～0.7 μ mのやや弯曲した細長い桿菌で、鞭毛、芽胞、莢膜を欠き、ときに多形性を示すこともあります。偏性好気性菌です。細胞壁は脂質に富んでいます。

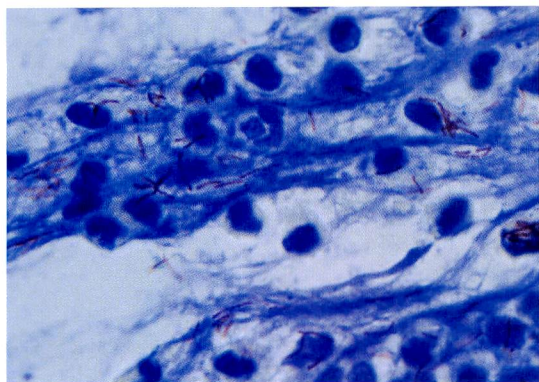
この病気は伝染性のある肺結核菌が、皮膚から骨、中枢神経系まで、全身のあらゆる部位に病巣をつくる

消耗性疾患です。健康体で免疫力が強ければ、結核にはなりません。呼吸器系の弱い場合や、免疫力が弱い場合に発病してきます。

結核は全世界に見られ、全世界の結核罹患者数は17億人で、毎年800万人が新規感染し、300万人が死亡していると推定されています。結核は、世界でもっとも犠牲者の多い感染症の1つです。また現在では、世界的に薬剤耐性結核菌が増えています。

結核症は、肺内に病巣を形成する肺結核のほか、肺内病巣から結核菌が管内性、血行性、リンパ行性に播種して、全身に結核病巣を形成する性質をもっています。

肺結核以外の結核症は、肺外結核とも呼ばれていま



(N)

す。その主なものには、肺門リンパ節結核、頸部リンパ節結核、胸膜炎・膿胸、気管・気管支結核、粟粒結核、結核性髄膜炎、脳結核、骨・関節結核、腎・膀胱（尿路）結核、性器結核、腸結核などがあります。

結核は、感染者あるいは感染哺乳動物からの飛沫感染によって、気道から肺に入り、胸膜直下の肺胞に定着することによって伝染するのが一般的です。稀に非加熱の感染牛乳や乳製品を経口摂取して集団感染することがあります。この場合、潜伏期はおおよそ4～12週間です。

体内に侵入した結核菌の大半は、初感染部位で好中球と肺胞マクロファージに貪食されますが、一部は殺菌されることなく、マクロファージ内で増殖を繰り返す例があり、自ら取り込まれたマクロファージを破壊して、滲出性の初感染原発病巣をつくっていきます。また、一部の結核菌を取り込んだマクロファージは、リンパ管からリンパ節へと移動していきます。縦隔内のリンパ節から血行性に広がることによって、肺のほかにも骨髄や脾臓、肝臓、腎臓、生殖器、中枢神経系などに粟粒結核病変を形成することがあります。

肺胞の滲出性病巣の中心部は、体の防衛反応としての、結核菌の細胞壁成分を抗原とする遅延型過敏反応の結果、速やかに乾酪壊死を形成していきます。病巣周辺のマクロファージは、類上皮細胞やラングハンス巨細胞などに分化して、肉芽組織である結核結節を形成していきます。

この結核結節によって、結節内の感染マクロファージは死滅して、周囲は線維化し、中心部を乾酪化させて結核菌の増殖を止めてしまいます。その後数か月から数年かけて、石灰沈着が進みます。

初感染者の90～95%は無症候で、気管肺門部リンパ節などに石灰化病変をつくるのみですが、健常者の約5%、エイズ患者では半数が、肺結核や粟粒結核を発病します。無治療の場合、予後は18か月程度で大半が死にいたるといわれています。

肺結核の症状としては、持続する咳、喀痰、血痰、胸痛、といった風邪のような呼吸器症状のほか、発熱、頭痛、疲労感など全身性消耗症状やアレルギー性の皮膚疾患、症状に付随して起こる精神的変化などがあります。小児結核は肺結核よりも、粟粒性結核や結核性髄膜炎が先行して見つかることがあります。

肺外結核の症状としては、遷延性の不明熱と髄膜炎症状、脊髄神経病変、腹水、皮膚病変、心雑音、心外膜炎、リンパ節腫脹といった結核性症候があります。熱帯地方では骨病変が多く見られるようです。

MATERIAL

Tuberculinum レメディは、結核感染者の肺組織や痰から得られた結核菌を滅菌して、純水に溶かしたものを原料とします。Heathは、結核患者の肺組織でBicillus菌が見られるものからレメディをつくり、それはbacillinumといいます。

FIRST PROVING

Burnett, Swan

MIND

Tuberculinum タイプは、**絶えず変化を求めます**。人生を十分に楽しみたい欲求が強く、退屈を嫌います。そのため現状に対して不満足なことがあると、新しい刺激や変化を求める傾向があります。気分も変わりやすいです。非常にロマンチックな面ももっています。心身ともにバランスが取れているときには、想像力豊かで芸術的センスもありますが、バランスがくずれてくると統合失調症の傾向があり、知的能力の妨げになるほどの、仮想現実をつくり上げてしまうことがあります。

朝方は、イライラが強い傾向があり、1日の終わりと近くの夜になると、活発性過度になってきます。仕事や恋人、車、家の模様替えなどさまざまなことに対して、新しいものを求めます。旅行への欲求も強いほうです。こうした欲求が積み重なると、現実的には心の奥でさらなる欲求不満による精神的なストレスが積み重なっていきます。欲求不満は、悪い感情を抱いたり、破壊的な行動として現れてきます。アルコールや薬物依存症になる例も見られます。さまざまなものに対する恐怖心ももっています。毛皮のある動物、犬猫を怖れます。

甘い物や冷たい牛乳、肉の燻製やベーコン、サラミなどが好きですが、牛乳はアレルギーを起こすことがあります。新鮮な空気が好きですが、寒さには過敏です。呼吸器感染症に対して抵抗力が弱い体質です。

Tuberculinum タイプの子供は、呼吸器疾患や中耳炎などを繰り返し再発する傾向をもっていることがあります。活発に動き回り、1か所にじっとしてられません。また、故意に悪い行為をすることもあります。機嫌が悪いと、暴力的になることさえあります。知能の発達の遅れや、自閉症の傾向があることもあります。

Tuberculinum の多くは、家系に結核感染病歴のある人がいたり、風邪を引きやすかったり、疲れを引かずっていることがあります。

AFFINITY

Tuberculinum は、主に肺組織、精神、頭部（とくに後頭部）、腺組織、喉頭、血液などに親和性があります。

CLINICAL APPLICATIONS

■呼吸器系：呼吸器系が弱く、再発しやすい体質をもっています。

- ・扁桃腺の腫脹
- ・再発性鼻咽頭炎
- ・再発性気管支炎：息切れや喘鳴音があり、黄色い痰が出て、咳が止まりません。長引くこともあり、体力を消耗します。
- ・再発性、慢性肺炎
- ・呼吸器系アレルギー疾患
- ・急性呼吸器感染症：家族に結核感染症の既往歴がある場合

■感覚器

- ・眼瞼炎
- ・再発性結膜炎
- ・再発性麦粒腫
- ・再発性外耳炎
- ・乱視

■消化器系

- ・激しい下痢：早朝午前5時頃に突然起こります。便は、水様性で腐敗臭がします。
- ・慢性下痢：体重が減少していきます。

■泌尿生殖器系

- ・再発性、慢性の大腸菌症
- ・再発性膀胱炎
- ・起立性蛋白尿
- ・若年性腔炎
- ・月経困難症：若い例。月経周期が短く、出血量は多く長く、消耗します。
- ・無月経
- ・性欲亢進：過度に自慰をする傾向があります。
- ・乳腺腫瘍

■皮膚

- ・湿疹
- ・アレルギー性皮膚炎
- ・白癬
- ・結節性紅斑
- ・全身性紅斑性狼瘡

■代謝、内分泌系

- ・成長障害
- ・甲状腺機能障害
- ・副腎機能低下の傾向：早朝の無気力症や寒さに対する不耐性など。
- ・やせ：食欲があるにもかかわらず、やせていきます。
- ・アデノパシーリンパ腫

■精神神経系

- ・頭痛：若齢。頭の使いすぎや勉強で悪化します。
- ・欲求不満：仕事や恋人などをコロコロ変えてしまう衝動が強い場合。
- ・不眠症：午前3時以降に眠れなくなります。寝汗もよくかきます。
- ・精神衰弱状態
- ・統合失調症
- ・強迫性障害：神経症から自分の生活に急な変化を求めます。
- ・多動症：子供の場合で、じっとしてられません。
- ・自閉症
- ・夜尿症

■その他

- ・関節炎：痛みがあちこちに移ります。痛みは寒く、湿気のある気候で悪化します。夜に痛みが強まるので、落ち着きがなくなります。温めたりゆっくりとした動きで楽になります。呼吸器感染症を伴う場合があります。
- ・骨髄炎
- ・脊柱側弯症
- ・ホジキン病
- ・結合組織病

MODALITY

➤ 外気、涼しい空気など

❏ 締め切った部屋、運動、音、音楽、立っていること、嵐の前、気候の変化、湿った寒さ、隙間風、早朝、睡眠後、疲労、午前10～午後3時、夜、夕食後など

RELATIONS

Tuberculinum は、通常他のレメディといっしょに処方していくレメディです。たとえば、Sulphur ioda-

tum, Natrum muriaticum, Silica, Phosphorus, Calcareo phosphorica など。

・ Complementary : Bacillinum, Phosphorus, Calcareo carbonica, China, Bryonia

Tautopathic remedies

トートパシーは、通常、化学合成された医薬品や工業製品、殺虫剤などが原料になっています。

これらの薬物の過去の乱用や副作用の影響、それによるアレルギー、また現在投与されている薬物の影響を減らすため、また副作用に類似した疾患などに利用されます。

トートパシーの主なレメディには、次のようなものがあります。

A.C.T.H, Acetone, Achromycin, Acidum salicylicum, Adrenalin/Adrenaline HCL, Albucid, Alloxan, Aminophyllin, Amphetamine, Antirabies, Antitoxin, Antityphoid, Araldite, Artropia sulph., Asbestos, Aspirin, Atrophine/Atropine HCL, Aureomycin, Azathioprin, Azithromycin, B.C.G., Benadryl, Benzedrine, Beryllium met., Bismuth met., Busubhan, Butazolidin, Caffeine, Captopril, Carbamazepine, Carbetocin, Carcinogen, Chloramine-T, Chloramphenical, Chloroform, Chloromycetin, Chlorothiazide, Chlorpomazine-hydrochloride, Chlortetracycline hydrochloride, Cisplatinum, Clozapine, Cobal rays, Cobaltum met., Cocainum mur., Codeinum, Cortine, Cortisone acetate, Cotrimoxazol, Cresol, Dapsone, Diazepam, Diazoxide, Diclofenac, Dichloro-Diphenyl-Trichloroethane, Digitalin, Digitoxinum, Diphenhydramine hydrochloride, Durabolin, Electricity, Emetin hydrochloride, Endoxan, Endrin, Ephedrine, Epirubicin, Ergamine, Ergotina, Erythromycin, Ether, Flagyl, Folliculinum, Formalin, Fortwin, Furosemide, Gamma, Gammazane, Garamycin, Gardenal, Gentamicin sulphate, Halothane, Hetrazan, Histamine, Ibuprofen, Influenza anti-toxin, Insulin, Iodoform, Irgapyrine, Isoflu-

rane, Largactil, Ledermycin, Loxapine, Menthol, Methionine, Metoclopramide, Metronidazole, Mirazapine, Mitomycin, Mitotane, Moclobemide, Morphine acet., Morphium mur., Morphium pure, Morphium sulph., Mysoline, Naloxon, Naphthalene, Nardil, Neomycine, Nicotinum, Nitrazepam, Nylon, Omeprazole, Oxazepam, Oxytetracycline hydrochloride, Oxytocin, P.S.A., Pancreatine, Paracetamol, Paraffin, Parathion, Penalin, Penicillin, Penicillin procaine, Penicillinum calcium, Penicillinum notatum, Penicillinum sodium, Pentazocine, Pentothal, Pepsin, Pethidine, Phenacetin, Phenacetinum, Phenazone, Phenobarbitalum, Phenolphthaleinum, Phenothiazine, Phenylbutazone, Phenytoin, Piperazinum, Piroxicam, Pitutarin, Pollalin, Prednisolone, Prednisone, Procanamide-hydrochloride, Progesterone, Proluten, Promethazine, Propafenone, Propanolol, Prostigmin, Pyrazinamido, Pyrimethamine, Quinine brom., Radium bromide, Radium chloride, Radium iodide, Rastanon, Reserpine, Resorcinum, Rifabutin, Rifampin, Riluzole, Salvarsan, Santonine, Stemetil, Stilboestrol, Streptomycin dehydrate, Streptomycin sulphate, Sulphamethozole, Sulfanilamide, Sulfisoxazole, Sulfonamide, Sulphacetamide, Sulphaguanidine, Sulphapyridine, Sulphones, T.A.B.C., Talbutamide, Terramycin, Temozolomide, Testosterone, Testoviron, Tetanus anti-toxin, Tetracycline, Thalidomide, Theobrominum, Theophyllum, Thiazamide, Thiohistamine, Trichomonas vaginalis, Triple antigen, Tyrosinum, Urolucosil, Urotropin, Vallium, Vancomycin, Venlafaxine, Vincristine, Vitamin-A, Vitamin-B, Vitamin-C, Vitamin-D, Vitamin-E, Vitamin-K, Wafarin, X-Ray, Xylocaine, Zalcifabine, Zuclopenthixol decanoate